



交通安全だより

第149号 令和元年8月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交 通
安 全

セーフティさっぽろ

夏の活動報告



ピヤガーデン会場における

飲酒運転根絶啓発

7月26日（金）、「THE サッポロピヤガーデン」会場（中央区大通西8丁目）において、飲酒運転根絶を呼びかけるため、来場されていた方々への啓発品の配布などを行いました。



自転車通行ルールを周知するための啓発

8月6日（火）、中央区において、自転車通行空間の整備（矢羽根型路面表示の設置）を実施した国道230号石山通を利用する方々へ自転車通行ルールの遵守を促すための啓発が行われました。



「道の日」における自転車走行ルール啓発

8月9日（金）、道路ふれあい運動の活動として、四番街交差点周辺（中央区南1条西3丁目）において自転車走行ルールの啓発を行いました。



夜光反射材を身につけましょう！

札幌の夏も後半となりました。これから季節が進むと日没がどんどん早まり、夕方には薄暗くなってしまいます。薄暮・夜間の交通事故を未然に防ぐため、夜光反射材を活用し、周りの皆様にもぜひ勧めていただければと思います。夜間に車のヘッドライトを下向きにしたとき、ドライバーから歩行者が見える距離は黒っぽい色の服装で約26m、明るい色の服装で約38mとされています。ドライバーが歩行者を発見して車が止まれるまでの距離は、乾いた路面を時速60kmで走行して約44mであり、明るい色の服装でも事故に遭う危険性があるということになります。それらと比較して、夜光反射材を身につけている場合は約57m以上の視認性があり、格段に安全性が高くなると言えます。

◆夜間の車から歩行者が見える距離（※視認距離は実験方法、商品により異なる場合があります。）



夜光反射材グッズ

出典：日本反射材普及協会

四輪に 無事故を足して 待つ五輪

2019年使用交通安全年間スローガン 内閣府特命担当大臣賞

全道交通死亡事故多発警報

が発表されました！！

8月6日（火）～8月8日（木）の3日間、道内において交通死亡事故が5件発生したため、北海道知事名で交通死亡事故多発警報が発表されました。うち1件は8月7日（水）、札幌市内で発生しています。

警報期間：8月9日（金）～8月20日（火）までの12日間

- ① 8月6日（火） 中川郡本別町にて発生 死者1人
- ② 8月7日（水） 枝幸郡浜頓別町にて発生 死者1人
- ③ 8月7日（水） 札幌市東区にて発生 死者1人
- ④ 8月8日（木） 余市郡余市町にて発生 死者1人
- ⑤ 8月8日（木） 白糠郡白糠町にて発生 死者1人

※3日間で5件以上発生という全道における警報発表基準に達したため、発表されました。

～交通安全を妨ぐために～

- 交差点では安全確認を徹底しましょう。
- 自動車・二輪車は速度の出し過ぎに注意しましょう。
- 運転中は周りの車の動きに注意しましょう。
- 全ての座席でシートベルトを正しく着用しましょう。
- 運転中に眠気が現れたら休憩を取りましょう。

市民の皆さまのご協力を
お願いいたします！